

ひめだ高宏ミニニュース

日本共産党 和歌山市委員

No.1176

17.11.7

戦争させない・9条壊すな!!

憲法公布から71年目の11月3日(祝)アベ政権による9条改憲に反対する全国各地の行動に呼応して、和歌山市では、汀公園で「安倍の9条改憲NO!わかやまアクション」が開かれ、ま

た。この集会は、戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会が呼びか



けたものです。私は、「戦争させない」の9条改憲NO!の文字を裏に表に張り付けたプラカード(写真)を持って行きました。集会では、憲法9条を守るわかやま国民の会、憲法9条を守る和歌山弁護士会の九条の会・わかやま9条ネットわかやまなどがらじーネットワークがあり、その後、JR和歌山駅前までアピール行進。参加者は、300人。いい天気でした。

堺と奈良のサッカー場視察

11月4日(土)スポーツ振興和歌山市議会議員連盟が和歌山県サッカー協会や市の担当課と大阪府堺市のJグリーン堺と奈良県磯城郡田原本町の奈良県フットボールセンターの2サッカー施設を訪問。私、ひめだも参加。施設設置の経緯や事業実施状況などの説明を受け、施設の見学をさせていただきました。

日本サッカー協会(JFA)は全国の都道府県にサッカー場を建設する補助制度があり、いずれもこの制度を利用した施設整備がきっかけになっているとのこと

とです。その規模は段違いでした。Jグリーン堺は、大阪ガス所有の遊休地を無償で23年間借り受け堺市が

今週のフツーの人々

(その122)

冷える人でもきました。還暦を過ぎても3年も経つのに、いまだ季節の移り変わりには驚くというのは、それだけ老人力が付いてきたということでしょう。か?会う人ごとのあいさつが「冷えてきましたねえ」と変わってきています。暑い夏が過ぎ、へんな時期に象院選と台風が来て、11月に近づくと、いっぺんに寒くなるよかったです。今年もあと2か月ですね。

4億円、大阪府が10億円、JFAが9千万円など5億円かけ、天然芝5面、人工芝1面(当初9面)、フットサル場(屋内3面、屋外5面)、300人の宿泊施

私の部屋を又しぶりに片付けて、掃除機をかけた昨シーズンから用意?したままの灯油ストーブがなんとか使えるようになりまし。掃除機をかけるために、まず片付けをしなけばならないというマンガみたいなホコリまき生活なのです。赤旗新聞の早朝配達に行くたびに、重ね着が順調に増えています。季節の変わり目です。風邪引きに気を付けてください。



ひめだ高宏

フリーの人々 (959)

設を持ち400メートルトラックと2・2面のサイクリングロードを併設している日本最大級の施設だとか。堺市の指定管理となっており、指定管理料を1年目に74

驚異的な稼働率が光る・奈良

奈良県フットボールセンターは、廃校になった高校の敷地を奈良県サッカー協会が買収し有償(年270万円)で借り、人工芝のサッカー場一面と2階建ての

万円の補助を受けたものを取り、3年目からは0円。事業収入で運営し、2期目(6年目)からの5年間(は堺市に1億6千万円納付する計画だ)ということだ。

管理棟と有料駐車場(1日最大400円)があり、施設のあとに訪ねたので、施設は倉庫に見えました。しかし、センター長の語は「施設建設は県から950

0万円の補助を受けたものの自前の施設として自力で施設を上げた」とすごい情熱を感じました。施設の稼働状況が驚異的でした。2016年度の月別利用率

は、9〜13時で月86〜100%、13〜17時で42〜96%、17〜21時で75〜96%という具合で、開設した年から7年間の一貫性を見ても、平均してこの数字が出ています。午前中の利用がすごいのはリーグをめぐすクラブ

チームが使用しているためとのこと。奈良県サッカー協会の施設としての利用に限り一般開放はしていません。

いが、前年の調整会議で土日、祝日は埋まる予定です。来年3月には、一面増やすとのことだ。

今回、2つのサッカー場複合で感じたのは、スポーツ施設のあり方についてです。施設も事業規模も大きい指定管理者として、奈良は施設所有者としての立場の違いはあるものの、利用者が増やし収入を増や

す経営努力を重ね、新たな利益を施設の充実に振り分けようとしている姿勢は素晴らしい。フットボールセンターは、その使用状況からも年間5400万円の運営費を捻出は大幅増を舞いなど改めて思いました。

こどもたちは日本共産党です

オスプレイ事故増加

米海兵隊が運用する垂直離着陸機MV22オスプレイのもっとも重大なクラッシュの事故率(10万飛行時間当たりの事故数)が、9月30日時点で

5年前の米軍普天間基地への配備前に日本政府が公表した事故率の約1.7倍の3.27に増えたことが分かりました。海兵隊が3日、「赤旗」の取材に回答しました。米海軍が10月に公表した海兵隊機全体の事故率も上回っており、オスプレイの事故率が海兵隊機全体より低いとしてきた政府の

説明が根本から覆りました。海兵隊は、損害額200万ドル(約2億2700万円)以上、または死者が発生するような事故を「クラスA」と分類。菅官房長官は10月30日の記者会見で「事故率のみをもっと機体の安全性を評価するのは適当ではない」と発言しました。

スポーツ議連と県サッカー協会 取組

主催 スポーツ振興和歌山市議会議員連盟

第1回スポーツ議連イベント JFAグラスルーツフェスティバル

2017年 11月18日(土) 10:00-11:30

★2017年11月11日(土) 締切(先着順)★

紀三井寺公園陸上競技場 <天然芝フィールド> (和歌山市毛見200)

10:00~11:30 [受付 9:00]

対象: 未就学児 (U-6)

年少・年中・年長

小学1・2年生 (U-8)



元サッカー選手・サッカー解説者 宮澤 ミシエル 氏



サッカー初心者でも楽しめる、ボール遊び中心のプログラムです。参加費以外が遊べるフリースペースもあります。お兄ちゃん・お姉ちゃんと一緒に家族みんなでぜひご参加下さい。

お申し込み・お問い合わせはこちらのQRコードからでも可能です。
 主管: 一般社団法人和歌山県サッカー協会
 〒640-8323和歌山県和歌山市太田二丁目14-9太田ビル205
 TEL:073-472-2713 / FAX:073-472-2714
 E-mail: info@wfa.or.jp

協賛: プーマジャパン株式会社/和歌山トヨタ自動車株式会社

